



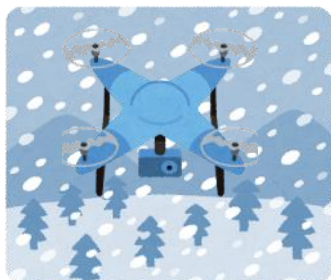
事業の目的

北海道におけるドローンの利活用の可能性を調査・検証し、ドローンの社会実装を促進

背景・課題

- R4.12の規制緩和により、様々な分野においてドローンの活用拡大が想定
- 一方で、北海道の積雪寒冷な環境での実証は進んでおらず、社会実装の遅れが懸念

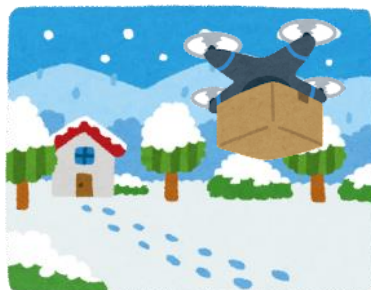
R4 実証は、積雪寒冷条件下で飛ばした場合のデータを取得



防災・減災、物流、インフラ点検等での活用を想定して実証
→ガイドラインとして公開

R5 実証

①レベル4を見据えた物流・防災などのマルチユースの検討



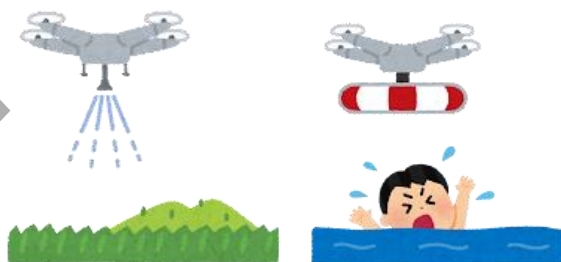
②北海道らしい観光分野での活用
Ex) 砕氷船、スノーアクティビティ、ドローン合宿 etc.



事業者やメーカー等へ
情報提供



道内でも通年で
ドローンを活用可能に



目指す姿

R5 ドローンの積雪寒冷条件下での使用方法や条件が周知され、冬期における活用が進展

R7 機体開発含めた寒冷地対策が行われ、道内でも様々な分野で通年での利活用が進んでいく